鉄道・運輸機構
JRTT

報道発表資料

２０２６（令和８）年１１月６日

北海道新幹線、二ツ森トンネル（鹿子（かのこ））工区における河川への灯油流出について

北海道新幹線、二ツ森トンネル（鹿子）工区において、トンネル入口付近の本線盛土路盤施工中に、本線内に漏出した灯油が排水管を通り、高見川（普通河川）に流出しました。

現在、河川内への影響拡大を防止する措置を講じた上で、吸着マットによる流出した灯油の回収作業を行っております。地域の皆様並びに関係者の皆様にご心配をおかけし、お詫び申し上げます。

11 月 5 日（木）夕方、北海道新幹線、二ツ森トンネル（鹿子）工区において、工事に使用するための灯油を本線内にクレーンで搬入した際、吊っていた灯油タンク（容量 490L）がバランスを崩して本線内で転倒、漏出した灯油（100L 程度）が本線内の集水桝（雨水用）に入り、排水管を通って高見川に流出しました。

高見川放流部の既設のオイルフェンス付近の灯油については直ちに回収しましたが、回収できなかった灯油の一部が下流に流出しました。現在、応急措置として、関係各所の協力を得ながら、流出箇所の下流７箇所に新たにオイルフェンスの設置を完了し、吸着マットによる流出した灯油の回収作業を行っております。引き続き、速やかに周辺環境への影響を調査するとともに、流出した灯油の回収及び拡散防止に努めてまいります。また原因を調査し、再発防止策を講じてまいります。

地域の皆様並びに関係者の皆様にご迷惑・ご心配をおかけし、お詫び申し上げます。

記

１．　発生日時：令和８年 11 月５日（木）　16 時 25 分頃

２．　場　所：倶知安町字高見付近

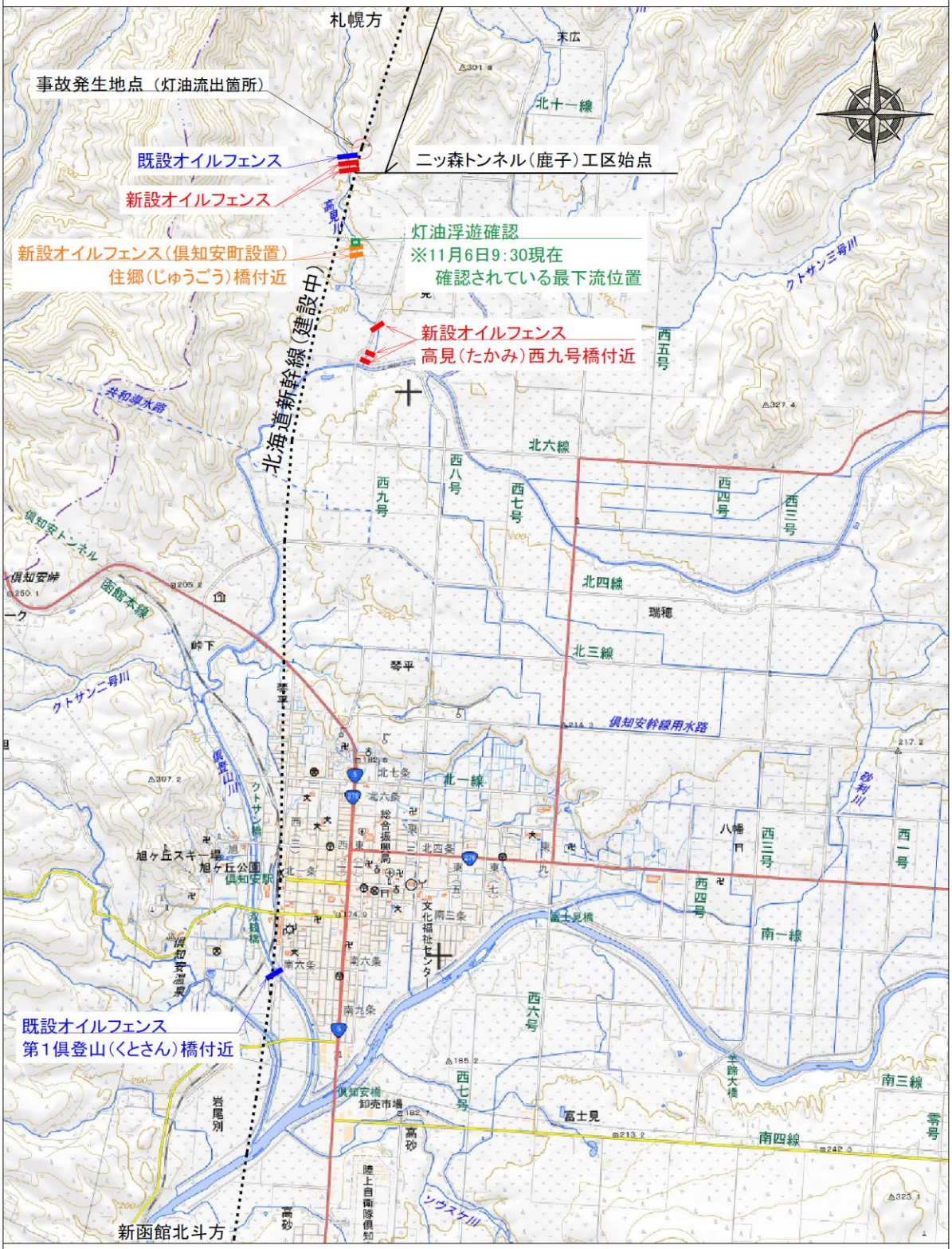
３．　添付資料

・流出箇所及びオイルフェンス設置位置図

・状況写真

＜本件に関するお問合せ先＞
北海道新幹線建設局　総務部　広報・渉外課
TEL：011-231-3456
Mail: hokkaido-koho@jrtt.go.jp

流出箇所及びオイルフェンス設置位置



地理院地図を加工して作成



オイルフェンス、吸着マット設置の様子（高見川放流部付近）
（11 月 6 日 7 時 00 分頃）



吸着マットによる灯油の回収作業の様子（住郷橋付近）
（11 月 6 日 9 時 30 分頃）